

第9回まちづくりフェスティバル開催!



今年で9回目の開催となる郡上市まちづくりフェスティバルは、市民参加・市民協働によるまちづくりの取り組みを進めようと毎年開催されているイベントです。今年も地域づくり活動をしている団体の活動発表や、中学生・高校生による「郡上市を良くする地域づくりに関する提案」の発表を大和庁舎2階防災研修室で行いました。発表後の質疑では、学生の提案に対して「具現化のお手伝いをしていきたい」「こうしたほうが皆が楽しめるものになる」などの意見やアドバイスが飛び交い、イベントが終わった後も個別にエールを送る大人たちの姿がありました。

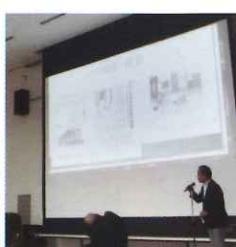
市民活動団体と地域づくり団体活動紹介

今年は「魅力ある地域づくり推進事業」を活用して事業を行っている自治会、地域づくり団体の活動の様子をお話しいただきました。



気良自治会 澤奈央也さん

気良地区は120世帯、人口400人。この小さな集落を『暮らしやすい場所』にするため「魅力ある地域づくり推進事業」を活用しています。自治会活動として、アンケート調査・ワークショップ・歴史的文化や資源の再確認と活用方法・気良フェスティバル・気良歌舞伎など様々な事業を実施しています。これまでの事業で見えてきた将来像を基礎として、「気良地域づくり委員会」を立ち上げ、継続して地域づくりを進めていくそうです。



やわたざ・あらしかい 八幡座・嵐会 鶩見光義さん

平成18年に自分たちの住むまちを「住みよいまち」「暮らしやすいまち」「賑わいあるまち」にすることを目指して設立。歌舞伎を通じた地域交流・活性化を行っています。今年は10年目を迎え、出前公演を取り入れたイベントを実施し、日置市長も友情出演。今後も次世代へつながり、継続していくよう、積極的な活動をしていきます。

GOOD郡上プロジェクトその後の紹介

中学生・高校生の考えた地域や郡上を良くする提案が具現化した事例を学生当事者や協力団体にお話ししていただきました。

町屋マルシェで小さな農家にスポットライトを当てよう、郡上農caféチームまちや 山崎寛功さん



高齢化による後継者問題・人口減少による農業の衰退の改善策として考えられたこの提案は中学校との連携の中で企画されました。「地元の野菜」をキーワードに、販売・カフェ・レシピ提供を通じ農業への関心を高めてもらおうと、昨年の「町家オイデナーレ」では生徒と協力して八幡町新町の「糸カフェ」にて『郡上農café』をオープン。開店と同時にお客様が入るほどの大盛況ぶりでした。今年のオイデナーレでも生徒がスタッフとして協力。オイデナーレでは、今後も郡上八幡に対する熱い思いの詰まった提案に精一杯対応していくとのことでした。

中高生鮎友釣り選手権

郡上鮎の会の皆さま



今年で第3回目を迎えるこの大会は学生が創り上げており、ゆっくりと、しかし回を重ねるごとに着実に歩みを進めています。今後は参加した学生が一人で自立した鮎の友釣りが出来るよう講習プログラムの見直します。高知新聞でも取り上げられ、高知県でも開けたら良いといったコラムが掲載されました。これまで何度も何度か提案していた「友釣り甲子園」は今、夢から目標へと変わってきています。これからも、郡上の誇れる資源である「鮎」を活かした活動を進めていくそうです。

H29年度 GOOD郡上プロジェクト入賞提案

市内の中学・高校の669名から363の提案があり、協働センターの審査による7つの入賞提案の発表が行われました。

第1回小中学生水切り選手権

八幡中学校

増田彪也／清三津皓登／加藤愛登／和田隼輔／酒井祐太／和田凌太郎

課題	郡上の川の魅力を知っている人が少ない
解決策提案	誰でも1度はやったことのある水切り大会を郡上市の川で開催することで郡上の川の魅力を再確認
自分たちにできること	スタッフとして活動 チラシ作成 景品準備など
大人に協力して欲しいこと	会場準備、運営、景品準備など
選ばれた理由	子どもの頃のなんでもない遊びを活用して川の魅力を再発見させている。遊びを通して郡上の魅力をアピールする方法として水切り選手権を行うという今までありそうでなかった提案であること。



せいしゅん

あの頃の給食をもう一度!!

大和中学校

金子知暉／立枕宙／高木寛夢／日置陸斗／野首公亮

課題	家族全員で食事をとる機会や地域の人たちと関わることが減っている
解決策提案	給食の時間を使って地域の方を招き生徒と給食を食べることで地域の人との繋がりができ、食事を楽しむきっかけができる。また、この企画は給食を提供している学校ならばどこでも行える。
自分たちにできること	アンケートの実施、メニューの検討、給食センターと相談し実行
大人に協力して欲しいこと	給食センターにレシピを教えてもらう
選ばれた理由	給食が世代を超えた食育につながる世代間交流に着眼している。リサーチがなされており、実現可能性が高い。



お年寄りに聞こう! 遊ぼう!! 感謝しよう!!!

白鳥中学校

上杉健太郎／上村明日香／荒川芽生／日置康太

課題	お年寄りと若者とが関わる機会が少ない
解決策提案	お年寄りと関わる機会を増やすことで共に地域を盛り上げていく ①昔の話を聞く(戦争・昔の生活)②昔の遊びを聞き一緒に活動する③戦時中の生活を再現し体験する(高齢者への感謝の気持ちが持てる)
自分たちにできること	積極的にお年寄りに関わっていく
大人に協力して欲しいこと	資金援助、会場手配
選ばれた理由	高齢者と関わっていないという問題意識と子供たちが主体となり高齢者との交流を推進する姿勢が良い。昔のことを知ることにより現代を創造することができる、それが郡上学の考え方を通じている。

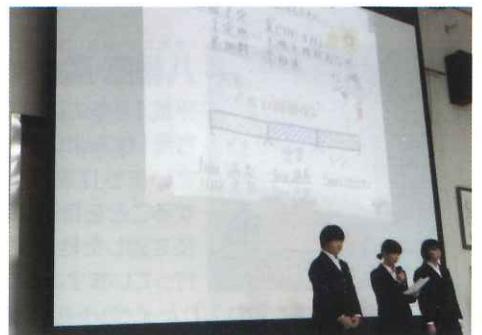


農業・漁業

大和中学校

酒井涼歌／山下仁菜／荒木璃音

課題	郡上市の人口減少
解決策提案	農業・漁業を知ってもらい盛んにするために他地域の高校生、大学生を対象に体験学習を行うことで郡上市への移住へつなげる
自分たちにできること	自然について学ぶ 川の清掃 準備 予定決め
大人に協力して欲しいこと	農家、漁業組合、郡上の食料で料理を作れる方
選ばれた理由	郡上の良いところ(世界農業遺産、農業・漁業・自然が豊かであること)を着目点に漁業組合などからの調査もしっかり行われている。



GOOD郡上プロジェクトの目的は市内の中高生を対象に「郡上市を良くする提案」を募集し具現化へとつなげていくものです。今年は「地域を深く知り」「地域をより好きに」なってもらうため、テーマを設けず自由な発想で地域の課題を解決するための提案を考えもらいました。

おとぎの国のグランピング

八幡西中学校
福手慈音／和田愛佳／和田竜太／武藤由芽

課題	①宿泊統計を見ると郡上市は観光の立ち寄り地であり、目的地ではない ②高齢化、人口減少により地域交流が薄れてきている
解決策提案	キャンプ場の一角を借りイベントを行うことで市内での宿泊人数を増やし、カフェなどのイベントをおこなうことで地域交流を促進する
自分たちにできること	グランピングで使用する家具づくり イベントスタッフとして活動するアイデアを出す 集客活動
大人に協力して欲しいこと	設備準備 製作物の材料提供 市内学生、地元の人への協力を求める
選ばれた理由	単なる田舎のキャンプではない、自然体験を味わってもらうグランピングという手法をとった産業振興、観光振興、観光立市につながる提案であること。また十分なリサーチ・検討がなされており、実現体制が整っている。



町屋舞台～in 郡上～

八幡中学校
井上愛佳／平野藍夢／由留木楓／細川竜暉／山田拓哉

課題	郡上市では高齢化が進んでいる
解決策提案	地域の伝統文化を大切にしながら高齢者や子連れ家族などが気軽に来られる、空き家を利用した町屋舞台を作る。町屋舞台では歌舞伎公演をメインに中高生の部活動を披露する。
自分たちにできること	若い世代が伝統文化にじむため高雄歌舞伎への参加をして歌舞伎の良さを発信していく
大人に協力して欲しいこと	工事、可動式舞台づくり
選ばれた理由	空き家と伝統文化をマッチングさせた世代間交流を図ることに着眼した提案であること。



郡上でも学べる！

郡上北高等学校
山下珠莉愛

課題	専門学校や大学がなく、勉強したい若者は地元を離れたくなくても郡上市から離れるしかない
解決策提案	高校の施設を使い教室を開く(観光業を学ぶ学校)。学校のパソコンを利用して、他大学(放送大学など)の授業を受講でき大卒等の卒業資格が取れるようにする。
自分たちにできること	意欲的に勉強すること
大人に協力して欲しいこと	連携大学を探してもらう
選ばれた理由	地元に残りたいが残れないという現状に着眼し、地域の特色と学びたいことがリンクしている。観光立市に共鳴できる提案である。また、高校の施設を利用するという場所の確保の提案もされている。



今回の郡上市の未来を良くする提案募集「GOOD郡上プロジェクト」では、中高生から数多くの熱意のある課題解決の提案をいただきました。このことは子供たちが郡上を愛し、誇りを持ち、郡上の未来を真剣に考えている結果だと感じています。郡上市市民協働センターでは入賞提案を中心に子ども達の考えたアイデアを、市内の様々な団体や企業等と共に協働で具現化に向けて支援していきます。

具現化への支援、協力、助言などありましたらセンターまでご連絡ください。

☎0575-88-2217 まちづくりフェスティバルの様子は郡上ケーブルテレビで放送予定! ※日程決まり次第ホームページにUPします。

*入賞提案は市民協働センターHPをご覧いただけます。※全ての提案は冊子として市民協働センターカウンターに配架されています。

入賞提案の具現化に向けての意見交換とアンケートまとめ

前年度から行っている入賞発表の後の「会場と提案者の意見交換」では様々な意見が飛び出しました。アンケートでも多数の意見、感想がありましたのでご報告します。

第1回小中学生 水切り選手権 (八幡中学校)

- ・1回では同点が並ぶ可能性がある。3回やって、その合計で決着をつけていただくとよい。(会場意見)
- ・地図を見ると左岸から行う案のようだが、川の合流点は流れが巻くため、緩やかに流れに逆らうって投げられる場所が良い。(会場意見)
- ・地域の良さを活用しながら昔からの遊びの復活にもなり素晴らしいと感じた。(アンケート)
- ・大人も参加できるようにして欲しい。(アンケート)

あの頃の給食を もう一度!! (大和中学校)

- ・給食を食べたいとの思いは一般の人たちの素直な思いだろう。給食こそインスタ映えする。(会場意見)
- ・おじいちゃんが食べていた給食が食べたい。(アンケート)
- ・市内全校でやって欲しい。セキュリティは十分留意!(アンケート)
- ・地方の方に給食を食べてもらうことは学校への敷居がなくなる事にも繋がる。(アンケート)
- ・給食であげパンを食べたことがない。家族で食べたい。(アンケート)

お年寄りに聞こう! 遊ぼう!! 感謝しよう!!! (白鳥中学校)

- ・公民館長をやっているが、資金援助、会場手配できます。いろんな地域の行事へ参加したい、人との繋がりを大切にしたいという思いを実現させるための相談にはいつでも乗ります。(会場意見)
- ・お年寄りにとって中学生との交流は元気をもらえることでしょう。それが生きがいになる方も出てくると思います。(アンケート)
- ・高齢者のみではなく障がい者との関りも大切にしてくださいね。(アンケート)

農業・漁業 (大和中学校)

- ・移住も大切だが、郡上の農業・漁業を良く知り、市外へ出ていかないという事も考えて欲しい。参加人数は「市外」ではなく「市内外」にしてもらうようお願いします。(会場意見)
- ・他地域の高校生をターゲットにしているところが素晴らしい。10年後の郡上を見据えている。調査がきちんとされている。(アンケート)

おとぎの国の グランピング (八幡西中学校)

- ・生産者への協力などを地域づくりでやろうとしているので農産物提供できる。(会場意見)
- ・リバーウッド関係者だが、生徒の皆さんのがんばる気があるならば私達も力を入れていきたい。「郡上らしさ」「学生の瑞々しさ」を感じられる他にはないグランピングとして差別化し、毎年恒例となる行事にしたい。(会場意見)
- ・アンケートを基に現代の若者をターゲットにした夢のある実現(アンケート)

町家舞台~in 郡上~ (八幡中学校)

- ・会場まで行けないお年寄りもいる。交通手段の確保や場内のバリアフリー化も検討してもらえると嬉しい。(会場意見)
- ・空き家を利用して会場を作るのだと思うが、舞台装置などは職人さんのOBの方に協力してもらうよい。(アンケート)
- ・他に多様なステージ出し物を! 例)マジック、音楽、コーラス、その他(アンケート)

郡上でも学べる! (郡上北高等学校)

- ・実際に学生として授業を受ける身だが、自分から学べるようPCなどを駆使していくのは新しい学びになると思った。(アンケート)
- ・現在八幡の小野でやってみえるテレワーク形式で行政も応援されるといい。(アンケート)
- ・地元にいながら大学の勉強ができるシステムは良いと思う。学びたい人は多いと思います。(アンケート)
- ・「郡上で学べる」というのを探っていくよいと思った。(アンケート)

郡上市 市民協働センター

☎ 0575-88-2217

FAX 0575-88-2218 e-mail kyodo-c@gujo-tv.ne.jp

〒501-4607 郡上市大和町徳永585 郡上市役所大和庁舎1階

【業務日時】月曜～金曜8:30～17:30 【休業日】土日祝祭日・年末年始

<https://www.gujo-siminkyodo.org/>

